

平成 30 年 9 月 27 日

岡山大学病院に「デンタルインプラントセンター」を開設

岡山大学病院は、医科・歯科診療科横断組織からなる「デンタルインプラントセンター」を平成 30 年 10 月 1 日に開設します。

デンタルインプラントは、虫歯や歯周病だけでなく事故による外傷、がんなどさまざまな理由で失われた顎の骨や歯を、必要な場合には顎骨や軟組織の増成を行い、人工歯根を埋め込むことにより回復する治療法です。最近では生体材料やデジタル技術の進歩もあり、条件が整えば当日もしくは翌日に仮の歯を入れる即時修復技術が行えるようになりました。また、交通事故や腫瘍摘出手術により広範囲に顎骨を失われた患者さんには、広範囲顎骨支持型装置の保険適応も可能です。デンタルインプラントセンターでは医科・歯科連携により、全身疾患のコントロールを図りながら、これらの専門的で先進的な治療をより安全に提供する体制を整備し、国内外から広く患者さんを受け入れます。

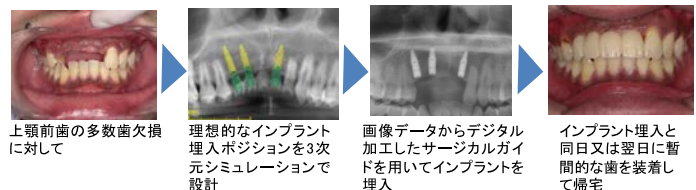
岡山大学病院デンタルインプラントセンターは、クラウンブリッジ補綴科、咬合・義歯補綴科、口腔外科（再建系）、口腔外科（病態系）の主要診療科および総合内科、形成外科、整形外科、歯周科、予防歯科、歯科麻酔科、歯科衛生士室、歯科技工室の協力診療科などにより構成されます。

診療科間の連携を強化することにより、これまで大学病院の各診療科で実施されてきた高度かつ専門的な治療を集約させ、全身疾患のコントロールを図りながら先進的で集学的な治療を提供します。特に、条件が整えば当日もしくは翌日に仮の歯を入れ、日常生活に不自由が生じないよう配慮した即時修復という処置が可能です。

また、交通事故や腫瘍摘出手術により広範囲（顎全体の 3 分の 1 以上）に顎骨を失われた患者さんに対しては、可能な場合にはインプラント技術を応用した広範囲顎骨支持型装置を提供します。

初診窓口を統一し、患者さんの立場に立ったセンター運営を目指すとともに、地域の歯科医療機関とも密接に連携し、広く国内外から患者さんを受け入れます。

＜先進治療例（インプラント手術と即時修復治療）＞



＜お問い合わせ＞

岡山大学病院 クラウンブリッジ補綴科
教授 窪木拓男

（電話番号）086-235-6682

（FAX番号）086-235-6684

（メール）kuboki@md.okayama-u.ac.jp